

庁議の概要

開催日 平成 29 年 4 月 10 日（月）

◎項 目

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

◎内 容

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

総務部が取りまとめた各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 平成 29 年度の県の主要施策に係る政策広報の実施について

（総務部）

今月から広報充実という観点から、知事の記者会見を月 2 回実施する事とした。議会開会中は月 1 回とする。

（知事）

記者会見が、月 1 回という県は全国でも少なくなりつつある。月 2 回の実施にあたっては、情報のリニューアルが大切であり、記者会見に合わせて、適宜修正が必要になる。情報を常にフレッシュにしておく必要がある。待ちの姿勢ではなく積極的に提示してほしい。日頃から修正を行っておけば、記者会見前に行くことはほとんどない。毎日積み重ねることで、記者会見レクを月 2 回行う必要がなくなるかもしれない。そうしたことで負担軽減になればと思う。

○ 台北国際安全博覧会について

（商工労働部）

4 月 12 日（水）から「台北国際安全博覧会」という、台湾で唯一の防災安全に関する博覧会が開催されるので、昨年に引き続いて参加する。

今回、危機管理部の田中副部長が、講演とパネルディスカッションに講師として参加する。また、同行している企業と個別ブースで商談対応を行う。

また、2 月に訪問した公共工程委員会から、本県の技術について問い合わせがあったことから説明に行く。公共ルートへの足がかりができればと期待している。

また、2 月に公共工程委員会が関心を示された部分を含め、ディスカッションを行う時間をいただいております、進展に期待をしています。

○ 効果的なセールスとプロモーションについて

（観光振興部）

「志国高知 幕末維新博」に関しては、継続的にプロモーションを行っていく。4

月 16 日（土）から 4 月 17 日（日）にかけて、J T B グループの首都圏、東海、中部、近畿、中四国、九州の旅行造成担当者など合計 100 名が現地確認のため、来高する。加えて、四国ツーリズム創造機構など、旅行関係者 150 人が集まって高知県内の歴史、「志国高知 幕末維新博」に関する現地実査が行われる。こうした機会に、しっかりと売り込みたい。